

【博報賞 Q&A】

2022年3月作成
公益財団法人 博報堂教育財団

■推薦に関して

- Q. 同一の推薦者が、一度に複数の候補者を推薦してもよいのか？
A. 可能です。何件でもご推薦いただけます。
- Q. 「推薦者」は「県の教育委員会」、「連絡担当者」は「市町村の教育委員会」という形での応募は可能か？
A. 通常は不可ですが、以下の場合のみ例外として可能としております。
・市町村での活動を都道府県教育委員会で取りまとめ、一括してご応募いただく場合
・活動の主体や組織運営は市町村教育委員会ではないが、団体名が当事者に見えてしまう場合
- Q. 上記のように「推薦者：県の教育委員会」で「連絡担当者：市町村の教育委員会」の場合、「推薦理由」は活動の詳細を把握している「市町村の教育委員会」で作成したいが可能か？
A. 可能です。
- Q. 推薦者側の「連絡窓口・事務手続き担当者」は、候補者の団体から出してもよいのか？
A. 申し訳ございませんが、推薦者様と同じ団体に所属される方をお願いしております。

■副賞金に関して

- Q. 副賞金の用途や使用期限に、規定はあるのか？
A. 規定は設けておりません。「子どもたちのため、教育活動のために活用していただけるであろう」という期待も込めて、受賞者様に託しております。
- Q. 副賞金を使用した後、報告や領収書の提出はどうしたらよいのか？
A. ご報告も領収書の提出も、不要としております。
- Q. 副賞金の振込先は、誰の口座になるのか？
A. 受賞者様名義のお口座へお振込いたしております。なお、団体の場合は、団体名義の口座に限ります。
- Q. 団体で受賞した場合、副賞金の管理や収支への計上はどうされているのか？
A. 副賞金の管理は、受賞者様をお願いしております。収支の計上は、「雑収入」とされる団体様が多いです。

■候補者に関して

- Q. 現在、研究指定校となっているが、応募できるのか？
A. ご応募いただけます。その場合、指定校ではない時期の活動歴や内容、指定校終了後でも継続が可能な体制が整っているかなどが重要となります。応募書類にご明記ください。
- Q. 過去に博報賞を受賞しているが、応募できるか？
A. ご応募は可能です。
ただし、以下のような場合は、選外となる可能性が高いことをあらかじめご了承ください。
・受賞時の活動と似通った活動でのご応募
・過去の受賞から間もない場合（10年以内）
・受賞時は「個人」だったが、今回は「団体」の代表者として似通った活動内容で応募された場合
- Q. 過去に選外になっているが、再チャレンジでまた応募してもよいのか？
A. もちろん可能です。「候補者資格」を満たしている活動であれば、ご応募いただけます。
その際、改善点、変更点などもご明記ください。
また、第49回以降は、推薦者様を通して審査の講評をお返ししています。その内容も踏まえ、書類や資料の準備をお願いいたします。

■応募書類、添付資料に関して

Q. 応募書類は、研究論文のように書けばよいのか？

A. 論文ではないため、活動のポイントをまとめ、端的にご記入ください。

箇条書きでも構いません。読みやすさ、分かりやすさも大切なポイントとなります。

内容については、選考基準で重視している点を読み取れるよう、焦点を絞って作成ください。

子どもたちの成長や変容、活動中の様子が、応募書類・添付資料から読み取れることを重視しています。

子どもに主眼を置き、活動の内容や成果を作成ください。

(例) ・子どもたちがどのような主体性を発揮し、活動しているか。

・子どもたちから発せられる願いや想いが、活動にどう反映されているか。

・どのような工夫をして子どもの主体性を引き出しているのか。それによりどう成長しているのか。

Q. 応募書類の規定は？

A. 応募書類 6 枚以内で作成ください。6 枚以内であれば、記述枠の幅や余白の変更は可能です。

2 ページ目まで : 「推薦理由」は、推薦者様側での作成を必須としております。

3 ページ目以降 : 「候補者・活動の概要」以降は、推薦者様側、候補者様側どちらでも作成可能です。

文字サイズ : 10 ポイント以上でお願いいたします。

※「応募書類 注意事項」も併せてご確認ください。

Q. 添付資料の規定は？

A. 最大 6 点まで添付可能です。

紙ベース、動画、写真など、形式は問いません。

動画は 15 分程度にまとめて作成をお願いいたします。

各資料には、必ず「候補者名 資料 No. (ナンバー)」をご明記ください。

(例) 子どもたちの成果物①、成果物②、活動内容をまとめたリーフレット、指導案(1~2 年分)、
年間指導計画(1~2 年分)、写真(アルバム1冊)など

※なお、学校以外の団体の方は、下記も 6 点に含めご提出ください。

① 組織概要が分かる資料(パンフレットなど) ② 直近 1~2 年分の収支が分かる資料

①、②をまとめて 1 点としていただいても構いません。

Q. 一太郎を使っているが、応募書類のダウンロードやWeb応募はできるのか？

A. 可能です。当財団ホームページ内「応募書類ダウンロードページ」もしくは、「博報賞応募ページ」にて、一太郎バージョンをダウンロードいただけます。

Web 応募の場合、一太郎はレイアウトが崩れやすいため、PDF でのアップロードを推奨しております。

Q. Web 応募をしたいが、動画のデータが重くアップロードできない。

また、スキャンする機材がないため、推薦確認書のアップロードもできない。どうしたらよいか。

A. 下記の例のように、「Web 応募+郵送」でもご応募可能です。その旨、担当までご一報ください。

(例) 「応募書類」「アップロード可能な添付資料」 : Web 応募ページからアップロード
「推薦確認書」「残りの資料」 : 郵送

Q. 応募書類に不備があったと連絡が来た。修正は、いつまで可能なのか。

A. 応募受付期間内であれば、修正可能です。

修正が締切に間に合わない場合、不備の内容によっては、審査に進められないことがございます。

ご注意ください。時間に余裕をもってご応募いただければ幸いです。

以上、例年お問合せが多い質問を挙げました。その他ご不明点は、遠慮なく担当までお問合せください。

公益財団法人 博報堂教育財団 「博報賞担当」宛

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2 丁目 2-3 日比谷国際ビル 14 階

TEL (代表) : 03-6206-6266 (平日 9 : 30~17 : 30)

E メール : hakuhouhou@hakuhodo.co.jp